

## 鶴岡小学校出前授業



12月8日(金) 鶴岡小学校(4年生32名)で「チューリップのプランター製作」の出前授業が行われました。本校からは食農ビジネス科3年草花・果樹選択生10名が参加しました。高校生が小学生に球根の植えつけ指導を実施しました。日頃の学習の成果もあって、段取り良く作業ができました。今後、植え付けられたチューリップが順調に育ち、綺麗な花が咲くことを願っています。

## 第2回

## 宇佐産業科学高校との遠隔授業



1月19日(金) 3~6限に宇佐産業科学高校果樹選択生と本校果樹選択生で遠隔授業が行われました。この日は課題研究の実績について発表し、その後、質疑・応答を行いました。参加した生徒は、積極的に発言し、他校との交流を深めていました。また、他校の栽培品目や研究内容、研修に対してのまとめ方や発表の仕方などを知る良い機会となりました。県下農業系高校には遠隔機器が整備されています。積極的に活用して、他校との連携を深め、多くのことを学習してもらいたいです。

### ●参加した生徒の感想●

- ・他校の課題研究についての取り組みを知れてとても参考になった。本校ではパイナップル栽培をしていないので、栽培の方法など知れてよかった。
- ・他校と遠隔授業で交流できたことはとてもよかったです。質問に対する返答がうまくできないこともありましたが、研究の成果を発表できたので、良かったです。

## ドリームファーマーズJAPAN 先進地視察研修(ブドウ栽培)



1月18日(木) 宇佐市安心院町にある株式会社ドリームファーマーズJAPANで視察研修が行われました。この研修に食農ビジネス科2年生の12名が参加しました。ドリームファーマーズJAPANは宇佐市内の農業青年で結成された農業法人で設立から12年を迎えます。農産物の生産から加工・販売など幅広い分野を行っており6次産業化に取り組んでいます。研修では、代表の安部さんから、施設の概要、ブドウの栽培管理、ブドウのせん定枝を利用した新たな商品についての説明を受けました。施設見学後は、実際にブドウの圃場に行き、ブドウの短梢せん定の技術研修を行いました。参加した生徒の皆さんがブドウ栽培に関する多くの質問をしていました。とても充実した研修になりました。

### ●参加した生徒の感想●

- ・ブドウのせん定を初めて経験した。最初は、ブドウの芽を見分けることが難しく不安でしたが、丁寧に説明してもらい理解することができました。また、せん定する時、手の握力がもつとよく必要なことを実感しました。
- ・研修を通して、ブドウ栽培の大変さや難しさを実感できました。以前私は、ブドウ生産者になりたいと思ったことがありました。今日の研修で、ブドウ栽培の魅力を改めて感じました。
- ・実際の生産者での研修は、とても楽しく充実した研修でした。今後もこのような研修を実施してもらいたいです。
- ・今日の研修で、生産者から様々な経営の仕方などを聞き、勉強になりました。ブドウのせん定が上手にでき良かったと感じています。また校外研修を受講したいと思いました。